

社会的責任投資の国際指標

「Dow Jones Sustainability Asia/Pacific Index」に初の選定

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小谷和朗）は、世界的に権威のある社会的責任投資（SRI）*の指標である「Dow Jones Sustainability Indexes (DJSI）」（<http://www.sustainability-indices.com/>）において、アジア・太平洋地域の企業を対象とした構成銘柄「DJSI Asia Pacific Index」に初めて選定されましたのでお知らせいたします。

DJSIは、米国のDow Jones社と、スイスのRobecoSAM社が提供するSRIの代表的な指標で、経済・環境・社会の3つの観点から企業の社会的責任（CSR）や持続可能性（Sustainability）を評価し、総合的に優れた企業を選定するものです。DJSIは英国のFTSE4Goodとならび、世界の2大SRIインデックスと呼ばれ、企業の持続可能性に関心を持つ投資家の重要な投資選択基準の一つとなっています。今回、当社が選定されたDJSI Asia Pacific Indexには、S&P グローバル総合指数インデックスのアジア・太平洋地域の株式時価総額ベスト600社から上位152社（うち日本企業68社）が選定されました。

当社は、「独創的なモーションコントロール技術で移動・生活空間に安全・安心・快適を提供する」を企業理念に、人々の暮らしを支える社会基盤を構築する重要な製品を提供するとともに、CSRの推進に積極的に取り組んでいます。この度の選定は当社の一連の活動が高く評価されたものと認識しており、今後も社会的責任を果たすとともに、すべてのステークホルダーからの信頼に応えていく真のグローバル企業を目指していきます。

*社会的責任投資（Socially Responsible Investment）：財務的分析に加えて、企業の環境対応や社会的活動などの企業の社会的責任の評価を加味して行う投資